



祖母のための安楽椅子

サイズ：W620×D806×H835（SH380・AH520） 素材：ブナ

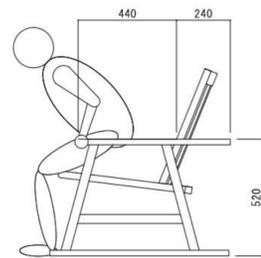
Concept image

高齢者に多くみられる身体的特徴：円背姿勢は、1人1人背骨の曲がり具合が異なり、高齢者を対象とした椅子であっても、椅子の形状が円背姿勢に合わず、高齢者が使いづらい場合があります。また、使いづらい椅子を使い続けると身体に悪影響を与えます。そこで、一人の高齢者（椅子の使用者）に限定し、高齢者の身体的特徴や椅子での身体動作（座る・立つ等）を考慮した椅子をデザインする必要があります。

そこで今回、祖母の円背姿勢でも座り心地が良く身体動作が楽に行いやすい祖母専用の安楽椅子をデザインしました。肘掛けは祖母が立ちやすい位置にあり、肘掛け後部の手すりは祖母の円背姿勢でも手が置きやすい高さで楽に椅子を移動させることができます。背もたれは真ん中を空けることで直接背骨が当たらないデザインにしています。また、使用場所が和室なので、畳の上でも傷つけずに使用できる畳ずりを取り入れています。

Design of chair

①祖母が立ちやすい肘掛けの位置

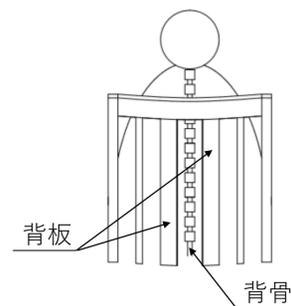


②円背姿勢でも楽に椅子を移動できる高さの手すり

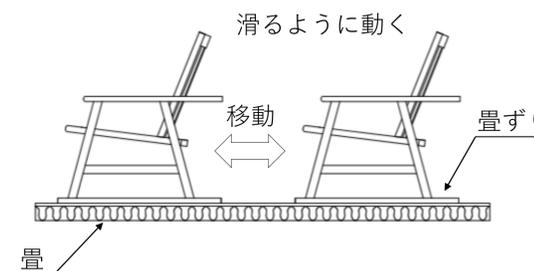


③円背姿勢でも

直接背骨が当たらない背もたれ



④畳の上で移動しても傷つけない畳ずり



Chair design diagram

